

平成20年度夢づくり協働推進事業の実施状況 16

事業名

ビビッと備中！農林水産いきいきネットワーク

事業の概要

県、市町、農林水産関係団体をはじめ、多様な主体との協働により、農林水産業の発展と農山漁村地域の活性化等を進めるため設立されたネットワーク組織（H18年3月設立、構成96組織 H21年2月現在）により、一組織や団体では実現しにくい新たな試みや地産地消・食育など幅広い分野の活動を実施する。構成メンバーの誰もが主体となって取り組むことができ、実働できる組織体制としている。

地域主導・住民主役による取組を前提とし、県民局はネットワーク構成メンバーと対等の立場で、それぞれの意欲を実現させるためのコーディネートを行っている。

また、当該ネットワークでは、総会のような会議を原則として開催しないことから、組織の内部での報告を兼ねて、活動の計画や実績をホームページで幅広く情報公開している。

協働の主体、役割分担

協働の主体	役割分担
幹事会	基本となる組織構成 [県民局（農林水産事業部）、市町・・・連絡調整]
活動本部	具体的な事業実施や活動を行う内部組織（複数） ネットワーク構成団体のうち、目的や事業内容に賛同する団体で構成 ネットワーク構成団体の発起により活動本部を設置

【活動本部の設置例】

▼第4回玉島港桃祭り～子ども達へ食育～（平成20年5月15日～平成20年7月31日）

おかやま玉島市場LLP、倉敷市（農林水産課、特産品推進室）、備中県民局（農業振興課、協働推進室、倉敷保健所）

▼大地産地消まつり（平成19年5月31日～平成20年3月31日）

天満屋ハピータウンリブ総社店、備中県民局農業振興課、農畜産物生産課、協働推進室、保健課、(有)ウカンファーマーズファクトリー、(株)薫製倶楽部、倉敷地方有機無農薬農産物生産研究会、倉敷地方農村生活交流グループ連絡協議会、(有)寿司一、ポテト研究会、くらしき作陽大学

実施状況

1 地産地消の推進

(1) 地産地消フェアの開催・参加

フェア名称	月 日	場 所	来場者数
玉島港もも祭り	7月20日	倉敷市玉島	約3,000人
大地産地消まつり	9月13～15日	総社市門田(天満屋リブ総社店)	約5,000人
高粱ピオーネ祭	9月27日	高粱市(市内直売所10ヵ所)	約2,400人
岡山県農林水産祭	10月4、5日	岡山市大内田(コンベックス岡山)	約53,000人
高粱地域地産地消フェア	10月18日	高粱市中原町(ポルタ天満屋パターナル)	約2,000人
新見地域地産地消フェア	10月18、19日	新見市高尾(JA阿新)	約15,000人
備中岡山たべられえ市	10月25、26日	倉敷市笹沖(イヌミ倉敷サブリタ店)	約6,700人
風ぐるまフェスタinうかん	11月23日	高粱市有漢町(うかん常山公園)	約20,000人
笠岡地域地産地消フェア	11月30日	笠岡市平成町(笠岡ふれあい青空市)	約2,000人
ビビッと備中！年末感謝祭	12月13日	岡山市表町(天満屋岡山本店前)	約300人
玉島港雛めぐり	3月1日	倉敷市玉島(玉島商店街)	約300人

 大地産地消まつり	 高粱ピオーネ祭	延べ11回 来場者数 約109,700人
---	---	-------------------------------------

(2) ショッピングラリーの実施

直売所でショッピングし、レシートを集めて応募すると地域の特産品が当たる「ビビッと備中ショッピングラリー」を実施

開催期間：8月10日～11月30日

参加直売所：57

応募総数：2,665通

抽選会：1月11日



抽選会の様子

2 県内外への情報発信、都市と農山漁村の交流等

(1) アンテナショップの設置、レストランや百貨店への食材情報提供による県内外への売込

区 分	期日・場所・参加者	概 要
アンテナショップの販売強化出展イベント14回(予定)	7月12日～2月28日 兵庫県宝塚市	生産者による対面販売イベント等の実施により備中地域の特産品を販売強化
「おおさかのタベ」で特産品PR	8月22日 大阪市・350人	関西地域の旅行、流通、報道関係者等を対象に特産品をPR
備中神楽イベントで特産品PR	9月20日 大阪府吹田市・500人	吹田市で開催された備中神楽の会場で特産品をPR販売
レストランへの食材売込 (株ぐるなび)	10月9日・大阪府・70人 1月20日・大阪府・700人 1月26日・岡山市・50人	ぐるなび営業担当者へのセミナー 関西レストラン商談会での特産品PR 県内レストラン参加セミナーでのPR
百貨店への特産品売り込み (有良品工房)	10月16日～3月31日 東京都	モニタリングで評価を得た特産品の首都圏百貨店でのテスト販売推進
アンテナショップコンサルティング(有良品工房)	11月18日～3月31日 兵庫県宝塚市	消費者が利用しやすい店づくりを進めるためのコンサルティング実施
直売所・農業体験システム 情報提供システム開発	2月・備中地域	
  アンテナショップイベント 14回 レストラン食材紹介3回、約820人 新宿伊勢丹テスト販売 2商品 レストラン商談会での食材PR アンテナショップコンサルティング		

(2) 備中流グリーンツーリズムの実施

概 要	期日・場所	参加者
GREEN DAY 2008で直売所や体験施設を紹介	4月19日・高梁市	約3,000人
「デパ地下のサービスを直売所に」をテーマに、高梁市内10の直売所が研修会を実施	7月11日・高梁市	約30人
都市住民と地域住民が交流し、地域の活性化方策を探る備中流グリーンツーリズム事業を実施	11月11、12日・新見市 12月6日・高梁市有漢町 1月31日・笠岡市真鍋島	24人 51人 29人

(3) 農業体験等を通じた食育の推進

参加者	内 容
高梁市内幼稚園、保育所、小学校 参加予定児童・生徒：359人	時代の農業を担う若者を幅広く確保・育成するため、サツマイモや稲の栽培・収穫等の一連の農業体験を通じ、農業に対する関心や農村の大切さを醸成

3 その他

(1) 全国直売所研究会西日本ブロック大会の開催

期日・場所等	内 容
2月12、13日 井原市美星町、高梁市、総社市、倉敷市 参加予定者150人	魅力ある直売所づくりを進めるため、西日本を中心に先進的な直売所経営者が一堂に会し、基調講演や分科会等を通じ意見交換等を行う。

(2) 井原線沿線の地域活性化の推進

期日・場所等	内 容
毎月第1、2、3日曜日 井原駅、吉備真備駅、矢掛駅	井原駅、吉備真備駅、矢掛駅で地域特産品をPR販売する「井原線DE得得市」を開催し、線沿線地域の活性化と利用拡大を推進
募集期間：7月4日～9月5日 応募総数：41作品	井原線開業10周年を記念し、歌詞の一般公募によりキャンペーンソング「井原線DE行こう！」を制作 井原線開業10周年記念イベントの中で表彰式を実施
1月11日・井原鉄道各駅 約8,000人	「井原線ワンコインデー」で備中地域の特産品をPR販売

成果・効果

- 1 直売所や農業体験施設等が魅力ある情報をリアルタイムで発信できるシステムが完成し、今後は、直売所自らがこのシステムを活用して積極的に新鮮な情報を発信するための仕組みづくりや、システムを活用した直売所間の協働による農産物の相互補完をすすめるなどの新たな枠組み作りが必要である。
- 2 民間のノウハウを活用した百貨店等への特産品の有効な売り込み方法がネットワーク会員に浸透しつつある。今後、ネットワーク構成団体が積極的にこうしたノウハウを活用し、主体的なマーケティングが展開できるよう、成功事例の拡大とその紹介、構成団体の特色に応じた新たな民間サービスの発掘と情報提供を進める必要がある。
- 3 レストランセミナー等で備中地域の食材をPRしたところ、地場産食材に関心を持つレストランからの食材に関する問い合わせが増えつつある。地域の様々な農産物を集める直売所の機能とレストラン等実需者とを結び付けるための商談会やセミナーでの直売所紹介等を進める。
- 4 宝塚を中心として、「食」に対して関心が高い女性消費者によるアンテナショップのモニタリングシステムが構築されつつある。購買行動について、女性の生活に密着した感覚を活かし、新たな加工品やマーケティングツールの開発を進めるとともに、さまざまな職能を有する女性が意見交換できるネットワークづくりを進める必要がある。